

ニュージーランド・ワイカト大学
2023年度 春期語学研修 資料

<https://www.mie-u.ac.jp/international/news/2023-16.html>

研修施設

ニュージーランド国立ワイカト大学 (HP: <https://www.waikato.ac.nz/>)

* ワイカト大学日本事務所 HP: <https://waikato-jp.com/>

受講コース

General English (一般英語) コース : 月曜日～木曜日 9:00-15:00、金曜日 9:00-12:00 ※昼休み 12:00-13:00

参加者選考

選考や審査は特になく、希望者全員が研修に参加できますが、参加希望者が5人未満の場合は研修が実施されません。

日程 (飛行機の状況によって、出発日や帰国日が多少変更される可能性があります。)

3月2日(土) 日本出発 (航空券は三重大学が手配)

3月3日(日) ニュージーランド着

- 空港で、コロナの抗原検査キットが無料でもらえるかもしれません。もらえたらもらってください。
- 空港で、「MIE UNIVERSITY」と書かれた紙を持ったワイカト大学のドライバーが待っていますので、ドライバーの案内に従って、バスに乗り、ワイカト大学に移動 (約2時間)。
- ワイカト大学に着いたら、各自のホストファミリーが迎えに来てくれるまで待機。

3月4日(月) オリエンテーション

3月5日(火)～22日(金) 授業

教材は、現地で貸してくれます。

【授業以外の活動】

- 月曜日放課後 English Club (現地学生との交流)
- 大学のキャンパスに、食堂、カフェ、コンビニ、古着屋、郵便局、薬局があります。
- 大学のジムや体育館が無料で使える可能性大。(現地で要確認)
- アクティビティ/観光ツアー (渡航前に申し込み可能; 別途費用)

3月23日(土) 自由時間

3月24日(日) ニュージーランド出発 (帰途)

- 空港で荷物の重量オーバーとならないよう、気をつけて荷造りしてください。
- 空港まで、ワイカト大学のドライバーが送って行ってくれます。

9月25日(月) 日本帰着

宿泊形態

ホームステイ

- ホストファミリー宅に他国からの留学生がステイしている可能性もあるが、個室あり
- 同じ家に二人の日本人学生がホームステイをする可能性あり。ただし希望すれば、日本人は一人だけにすることも可能

費用

- 研修費（宿泊費、朝昼晩の食事代含む） 344,740 円
 - * キャンセル料 ニュージーランド到着日から起算して 60～40 日前まで 研修費用の 20%支払い
ニュージーランド到着日から起算して 39～15 日前まで 研修費用の 35%支払い
ニュージーランド到着日から起算して 14 日前～前日まで 研修費用の 50%支払い
ニュージーランド到着日以降 研修費用全額支払い
- 航空券 約 250,000～300,000 円（見込み）
- 自宅から出発空港および空港から自宅までの移動費 約 6,000 円（三重大学～セントレアの往復費用概算）
- NZeTA（電子入国許可）のオンライン申請 約 5,000 円
- 海外旅行傷害保険（三重大学からご案内します） 約 14,000 円
- ホームステイ先からワイカト大学への通学料金（バス代） 約 4,500 円
- 現地での交遊費（個人によってかなりのばらつきがあります；現地の物価は日本より高いです） 約 60,000 円
- 渡航前申込みのアクティビティ・ツアー参加費：行き先によって約 10,000～60,000 円
 - ◇ 行き先は参加者全員で相談して決めます）
- （パスポートを持っていない人のみ）パスポート取得費用 11,000 円（有効期限 5 年）または 16,000 円（有効期限 10 年）
 - ◇ 【重要】パスポート申請から取得まで約 1 週間かかるので、この研修に申し込む可能性のある人はできるだけ早くパスポートを申請してください。毎回、パスポートの申請が遅い人がいます。できるだけ 10 中に取得を、遅くとも 10 月中に申請を済ませてください。

新型コロナウイルスにかかる注意事項

- NZ 滞在中の検査は義務付けられていませんが、ニュージーランド到着時に空港で抗原検査キットを無料でもらえるかもしれませんので、もらえたらもらっておいてください
- NZ 滞在中に陽性になった場合、ホームステイ先にて 7 日間隔離
 - ◇ 隔離中もオンラインで課題が課されますので、自分の PC・カメラ・マイク・イヤホン等を持参すること
- ホストファミリーが陽性になった場合、自分は毎日抗原検査をし、陰性であれば行動制限なし
 - ◇ 抗原検査キットは、空港でもらったもの+自分で購入
- 日本帰国直前に陽性になった場合
 - ホストファミリー宅で待機（ホームステイの延長費用自己負担；1泊につき 48NZ ドル）
 - 航空券（帰国便）変更費用自己負担

参加申込

- 三重大学内締め切り：10 月 31 日（水）
 - ①参加申込書、②同意書、③パスポートの個人情報ページの写しを持参（①③はメール添付でも可）
 - * 参加申込書・同意書は、こちらからダウンロード：
<https://www.mie-u.ac.jp/international/news/2023-16.html>
（提出先：国際交流チーム 竹内：kokusai@ab.mie-u.ac.jp）

渡航前準備

- ワイカト大学日本事務所に参加申込書（ワイカト大学様式）提出（11 月 10 日締め切り）
 - ◇ この時点でパスポートを持っていない人は、研修参加が不可能になる可能性があります。

- オリエンテーション：(仮予定日) 1月15日・2月15日
- 海外渡航届を三重大学の自分の所属学部に提出
- 外務省の「たびレジ」に登録
- 海外旅行傷害保険購入
- ワイカト大学のプレイズメントテスト(クラス分けのための英語レベル判定試験)をオンライン受験
 - ◇ 皆でそろって、オンラインで受験(日程は後日相談の上決定)
- NZeTA(電子入国許可)のオンライン申請

注意事項

- 渡航前にニュージーランドドルの現金を入手するため、渡航時に空港の両替所で、または事前にインターネット両替または名古屋駅の両替所等で両替をしておくこと。(現地に着いてから大学のATMで両替することも可能です。)
- クレジットカードを持って行った方が良い。(ただしJCBカードは使えないことが多い。)
- 現地で急に現金が必要になった時のため、クレジットカードのキャッシングができるようにしておいた方がいい。
- 現地で自由にインターネットに繋がれるように、フリーWifi(携帯のSIMカード・レンタルポケットWifiなど)を契約して行った方が良い。
- 現地での通学に使う公共バスで使える、「Beeカード」というSuicaのようなカードが買える。
- ホストファミリーの家の場所によっては、通学に1時間かかる学生もいて、その場合は放課後はあまり遊べない可能性あり。
- ニュージーランドの家庭では水をとても節約しているので、シャワーの時間は5~10分と指示される可能性あり。
- 洗濯を、週に1回または二週間に1回しかしない家庭もある。着替えをたくさん持っていか、洗濯する回数を増やしてもらうよう交渉するか、街のコインランドリーを活用する。
- 帰国時に、お土産などで荷物が増える可能性があります。スーツケースのスペースに余裕を持って荷造りすることが望ましい。帰国時に空港で荷物の重量オーバーにならないよう、気をつける。
 - ◇ ニュージーランドでは、体重計のないご家庭も多い。荷物の重さをはかるために、大学や郵便局にある計りを使う必要があるかもしれません。
 - ◇ 荷物が重量オーバーになった場合は、超過料金を支払うとともに、空港内の別カウンターで手続きが必要となり、時間がかかるため、飛行機に乗り遅れる可能性があります。

その他

過去のワイカト大学研修(2022年夏期・春期)の参加者の報告書が、国際交流センターHP(<https://www.mie-u.ac.jp/international/abroad/overseas/>)で閲覧できます。

本件に関する連絡先：

国立大学法人学三重大学 国際・情報部国際交流チーム

【住所】〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

【電話】059-231-9804(直通)

【担当】竹内

【メール】kokusai@ab.mie-u.ac.jp